

東交通安全情報 No.7 令和7年5月末の交通事故概況(東警察署管内)

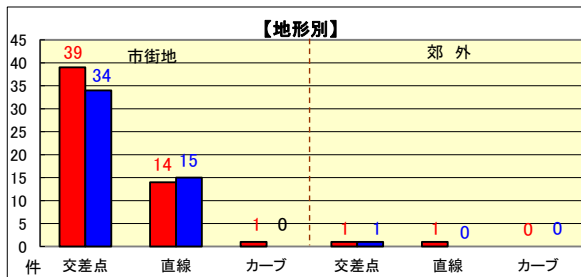
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56								236	281	-45
死者数	2	0	0	0	1								3	1	2
傷者数	58	48	43	41	62								252	317	-65
物件事故	545	767	581	403	412								2,708	3,137	-429

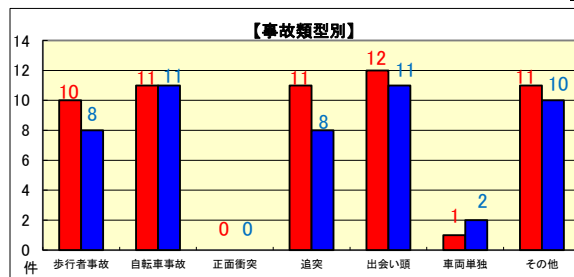
○ 先月と比較すると、人身事故件数及び物件事故件数は共に増加している。また昨年と共に交通死亡事故が発生している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

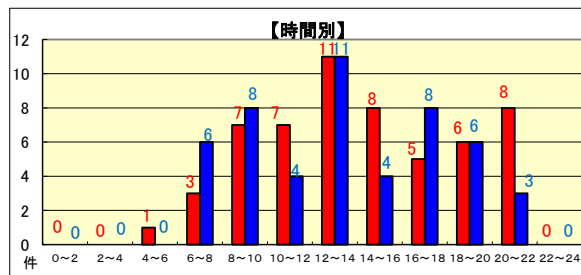
人身交通事故の主な特徴



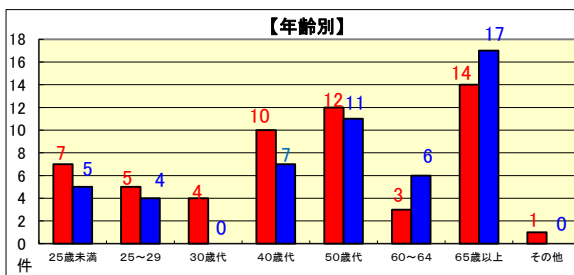
○ 昨年と比べ、市街地交差点での事故が増加しており、全体の69.6%を占めている。



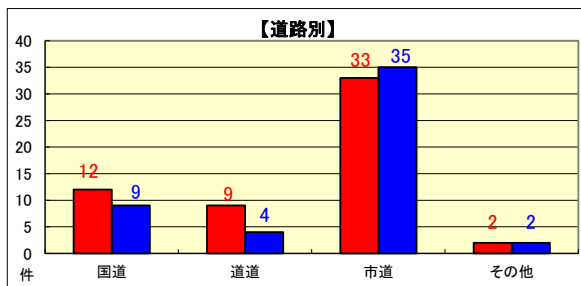
○ 昨年と比べ、車両単独事故は減少し、自転車事故は同数、他の事故類型では増加しており、出会い頭事故が最も多い。



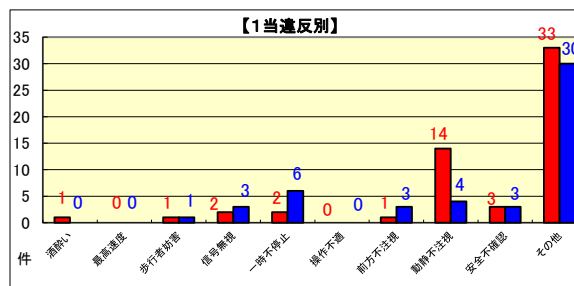
○ 昨年と同様に12~14時台が最も多い。次いで14~16時台・20~22時台が多く、昨年と比べて大幅に増加している。



○ 昨年と比べ、60歳以上の事故は減少しており、他の年代による事故は増加しているも、65歳以上の事故が最も多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の58.9%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故が大幅に増加し、全体の25%を占めている。



**横断歩道では歩行者が優先です！
交差点では安全確認を十分に行い、交通事故のない北海道を目指しましょう！**